

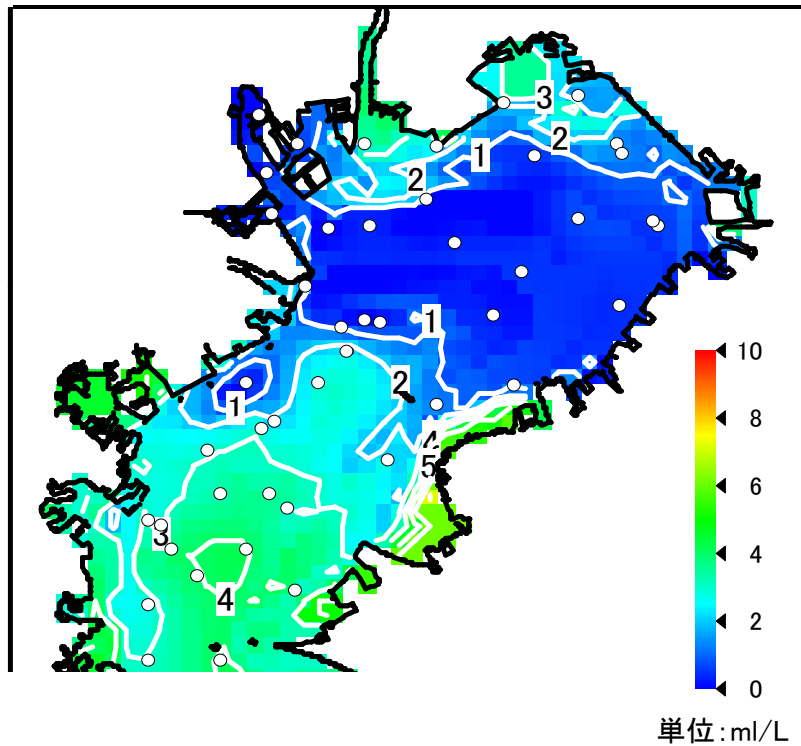
# 貧酸素水塊速報 (2014年)

【発行】 ○ 千葉県水産総合研究センター  
 ○ 神奈川県水産技術センター  
 【協力】 千葉県環境研究センター  
 第三管区海上保安本部  
 ○ モニタリングポスト(海上保安庁, 国土交通省 関東地方整備局)  
 千葉県農林水産技術会議  
 内湾底びき網研究会連合会  
 ○ 東京都環境局  
 国立環境研究所  
 (今回の速報は“○”の機関の観測データを使用して作成しました)

## 平成26年7月22～24日観測結果

底層の貧酸素化は先週より強まり、酸素量が1ml/L以下と極端に少ない海域が、内湾北部の広い範囲に見られています。

貧酸素化した海域は、表層(25～28℃)と底層(16～22℃)の水温差が大きく、上下混合が起きにくい状態であるため、貧酸素水塊がさらに拡大するおそれがあります。



底層の溶存酸素量分布(速報値)

酸素飽和度と溶存酸素量(DO)の目安		
酸素飽和度	溶存酸素量	備考
50%	2.5ml/L	貧酸素水塊
30～40%	2.0ml/L	魚類に影響
	1.5ml/L	貝類危険
	1.0ml/L	